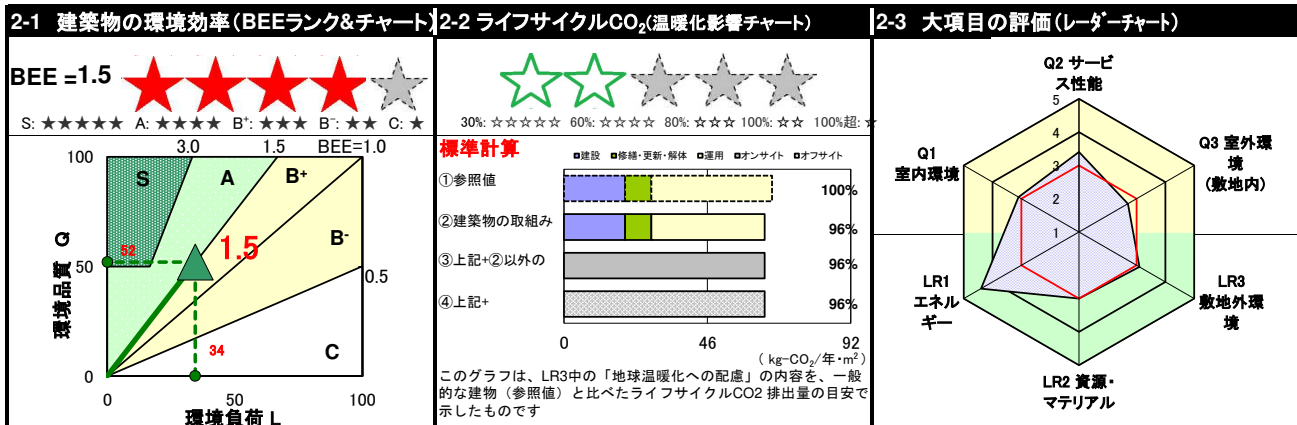


CASBEE[®]-建築(新築)

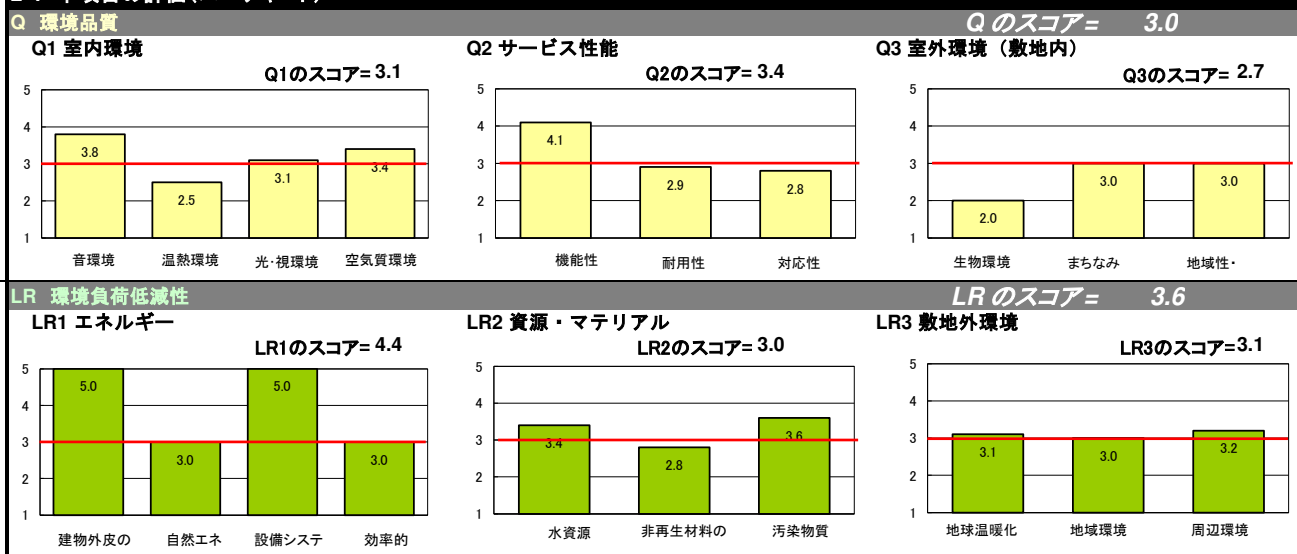
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)ワコーレ明石松の内2丁目マ	階数		
建設地	兵庫県明石市松の内2丁目4番5,4	構造		
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	集合住宅	評価の段階		
竣工年	2027年3月 予定	評価の実施日		
敷地面積	1,050 m ²	作成者		
建築面積	669 m ²	確認日		
延床面積	7,498 m ²	確認者		



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 周辺環境への配慮に心掛け、建物をセットバックするなどの配置計画、周囲へ圧迫感を与えない色合いの外観デザイン、道路を行き来する人々の目線を意識した植栽計画を行いました。			その他 特にありません。
Q1 室内環境 ・断熱性能(断熱材の厚み、サッシの性能)に配慮しております。 ・遮音性能(サッシの遮音性能、住戸床の遮音性能)に配慮しております。	Q2 サービス性能 ・エントランスの位置を西側に寄せ、駅に近い位置としております。 ・自転車と駐車場の導線を交差しないようにしております。	Q3 室外環境(敷地内) 計画地は、JR西明石駅に近く、幹線道路沿いの商業地域に位置します。周囲の建物は、道路近くまで建築されたビル等が多く、そのため、緑が	
LR1 エネルギー エネルギーを過剰消費をしすぎないような下記のような配慮をしております。 ・断熱等級5の断熱性能を採用することにより、冷暖房の仕様の軽減。	LR2 資源・マテリアル ・節水型水栓・節水型便器の採用により、水資源の保護に配慮。	LR3 敷地外環境 ・敷地外環境へ悪影響を与えないよう、過剰な照明を避ける、浸透桝の使用するなど、周辺環境への配慮をしております。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される